

「2017年度 ビジヨナリーリサーチ継続助成（ホップ）」申込の留意事項

申込に際しては募集要領およびFAQを熟読のうえ、下記留意事項に従ってお申込みください。応募用紙はダウンロードしてお使いください。

1. 応募用紙は「2017年度ビジヨナリーリサーチ継続助成（ホップ）申込書」と別紙「研究要旨」の2様式から成っております。各項目に従って記入ください。
 - (1) 氏名・所属機関・部科・職位・所属機関住所・郵便番号・電話番号・E-mailについては、連絡をさせていただく必要上、正確に記入ください。
 - (2) 「研究要旨」に2014年度もしくは2015年度助成採択後から現在までの『夢』の進捗状況ならびに今後の具体的な研究について記載ください。
また、研究課題に関する2014年度もしくは2015年度助成採択後の公表論文があれば添付ください。
なお、公表前の論文に関しては掲載証明書等、公表あるいは投稿中が確認できる書類を添付ください。
上記内容を3ページ以内に日本語(文字の大きさは10.5～12point)で記載ください。
2. 電子申請する場合は財団ホームページから申請ください。申込書は入力により自動作成されますので申込書の添付は不要です。研究要旨および論文はPDFで添付ください。なお、押印は不要です。
3. 応募締切：2017年3月15日（水）24時まで受付
4. 助成金をお受けになった研究者には、後に下記のことをお願いしますので、その旨お含みのうえ応募ください。
 - (1) 2019年5月末までに研究経過または研究結果の報告をお願いします。
研究途中の場合は経過概要を原稿用紙3～4枚程度にお纏めのうえ報告ください。研究終了後に改めて論文（研究結果報告の代替とします。）または研究結果の報告をお願いします。
研究結果を論文発表された場合には別冊またはコピーを一部当財団宛に送付ください。報告いただいた論文は助成対象者公表文献一覧表として財団ホームページに掲載します。
論文発表されない場合は研究結果を原稿用紙3～4枚程度にお纏めのうえ報告ください。
 - (2) 研究の発表に際しては、当財団からの助成を受けた旨の記載をお願いします。
(財団英文名：Takeda Science Foundation)
6. 助成金は、対象研究に直接関係ある費用に限って使用ください。当財団は施設への助成金（寄附金）申込時に間接経費（いわゆるオーバーヘッド）の免除の願いをしております。また、助成金は施設での受入および管理を原則としております。なお、使

用期限は特に定めておりません。

2019年5月末までに収支報告書（様式は自由）を提出願うこととしております。

研究途中の場合は2019年3月末時点での収支報告書を中間報告として提出ください。

研究終了時に改めて収支報告書の提出をお願いします。

7. 応募内容は秘密を厳守し、本選考以外には使用しませんが、提出いただいた書類は返却しません。また、助成対象者に関する情報（氏名、所属、研究課題、金額）は、一般公開しますので、予め了承ください。

以 上